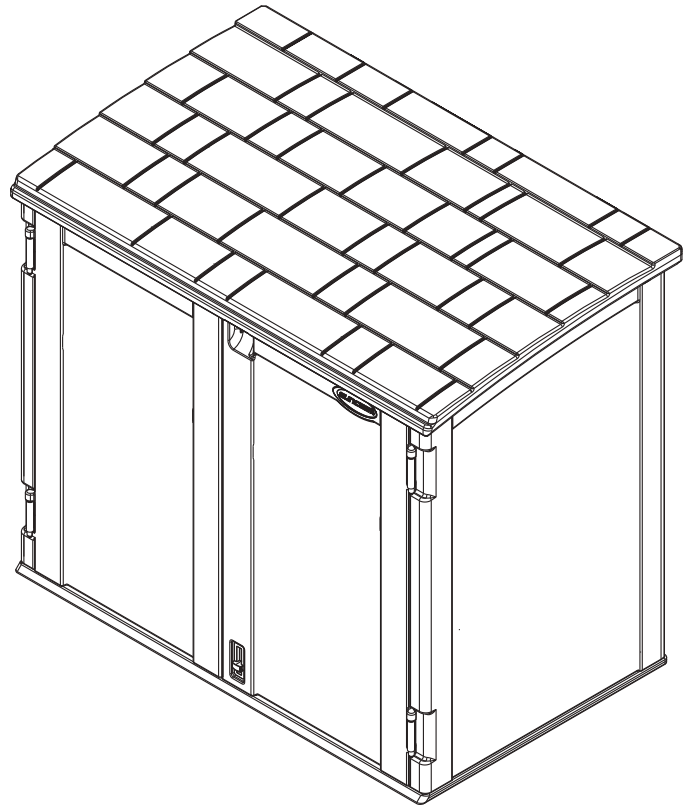
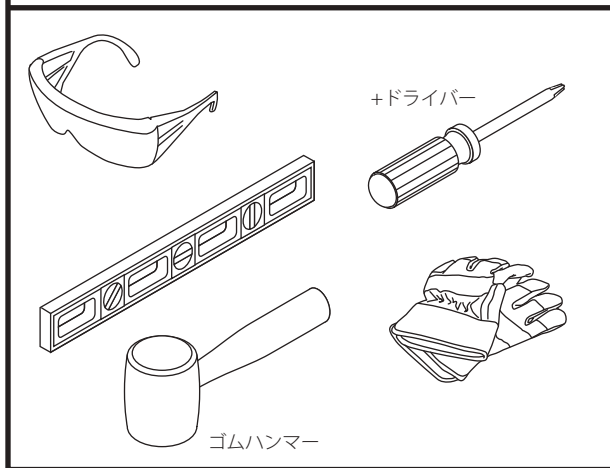





# BMS3400 ベースキャビネット 取扱説明書

※組立前に必ず本説明書をお読みください。  
※組立前に必ずパーツを確認してください。

## 必要な工具



## 設置前に・・・

- **法規に従って設置してください。**  
設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- **設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。**  
設置場所基礎の情報は5ページを参照してください。
- **設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。**  
間違った手順で組むと製品の破損、事故の原因となる場合があります。
- **説明書の指示に従ってください。**  
取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- **組立前にパーツを確認してください。**  
組立前に3から4ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。組立前に基礎工事を完了させてください。
- **組立は十分な人数を確保してください。**   
説明書文中に右アイコンがある場合は2人以上で作業してください。

組立後も本説明書を必ず保管してください。

【輸入元】 有限会社TOSHO  
〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町1217-5  
TEL : 0572-55-1400 FAX : 0572-55-1406



## 注意

- ・しっかりと基礎の上に設営してください。
- ・物置は過酷な気象状況に対応していません。
- ・化学薬品、可燃性物を保管できません。
- ・一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- ・子供が利用する事はできません。
- ・絶対に屋根の上に上らないでください。
- ・パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- ・Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- ・定期的に物置の建付を確認してください。
- ・定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- ・このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。（グローブ着用）
- ・風が強く吹く環境で使用する場合は必ず基礎とアンカーで固定して下さい。

## 物置内の安全とメンテナンス

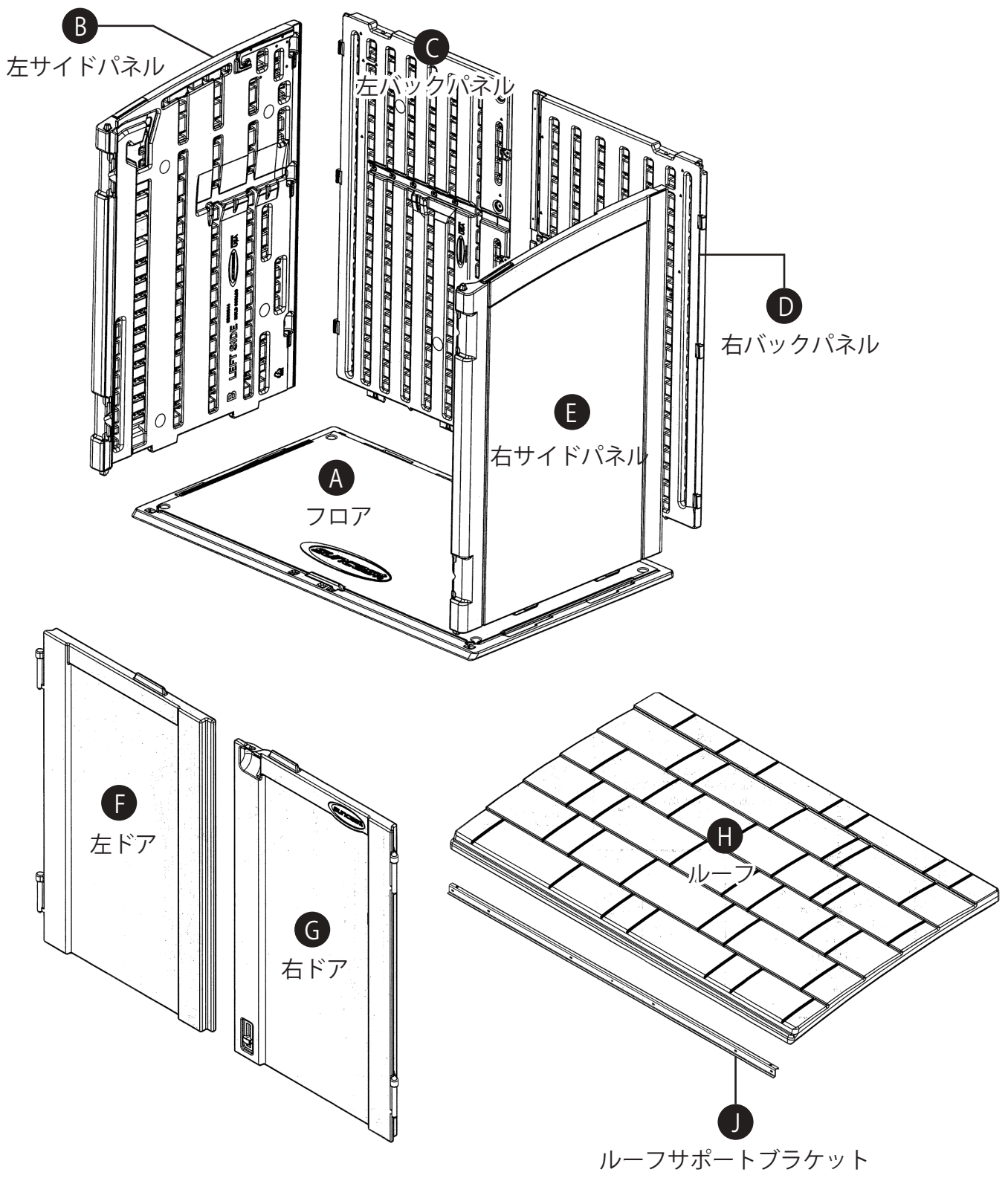
- ・可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- ・電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- ・重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- ・屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- ・20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- ・物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

## 組立時の注意

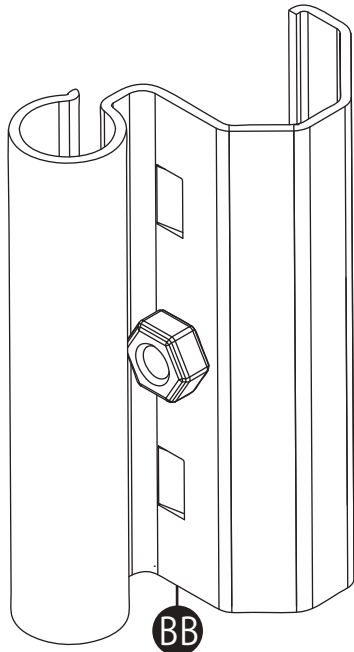
- ・組立前に取扱い説明書をよくお読みになってください。
- ・組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- ・風の強い日に組立しないでください。危険です。
- ・気温が32度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- ・組立には十分な時間を確保してください。
- ・パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- ・グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- ・内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- ・細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- ・プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- ・火気の近くに設営しないでください。
- ・強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- ・改造はしないでください。
- ・組立後も取扱い説明書を保管してください。

# パーツリスト①

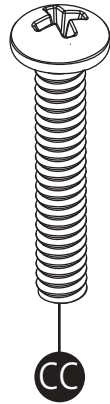
パネルにはそれぞれアルファベットでパーツ番号が成形されています。



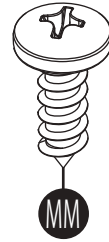
# パーツリスト②



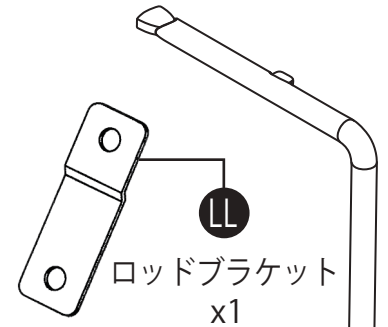
BB  
ドアヒンジ  
x4



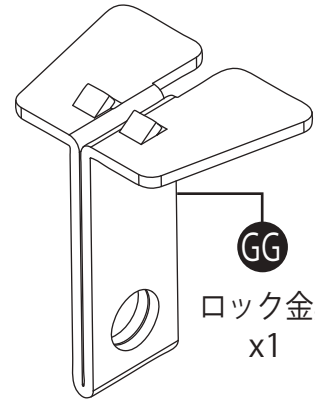
CC  
ヒンジボルト  
x4



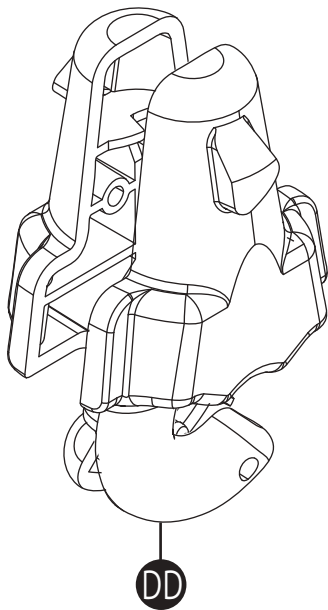
MM  
木ネジ  
x25



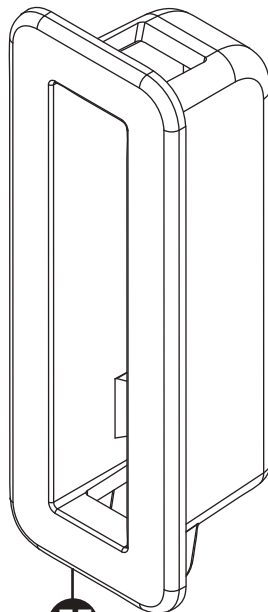
LL  
ロッドブラケット  
x1



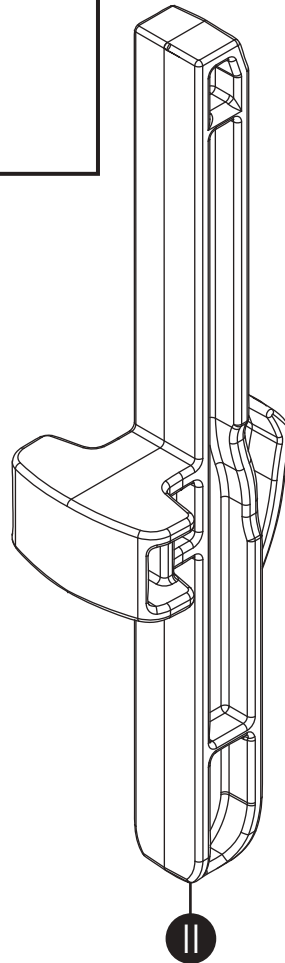
GG  
ロック金具  
x1



DD  
天板ヒンジパーツ  
x4



EE  
ドアラッチハウジング  
x1



II  
ドアラッチ  
x1



FF  
ロッド  
x1

## 基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

**注：**この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

**注：**組立前に必ず基礎を施工してください。

### 基礎の準備をしてください。

1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がございましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:

#### コンクリート基礎 (推奨)

10cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

#### 木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

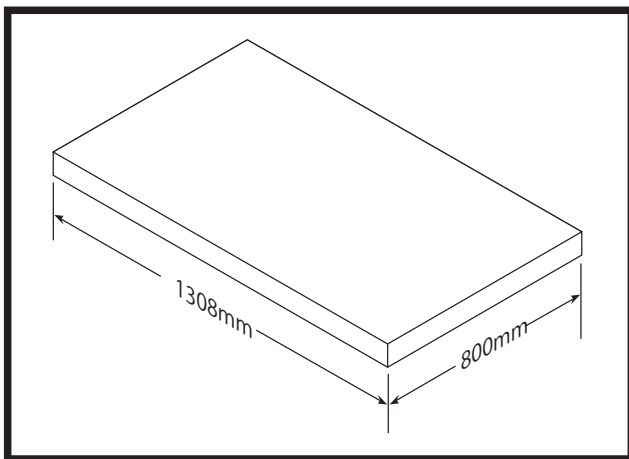
4)基礎について:

- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

5)アンカーについて:

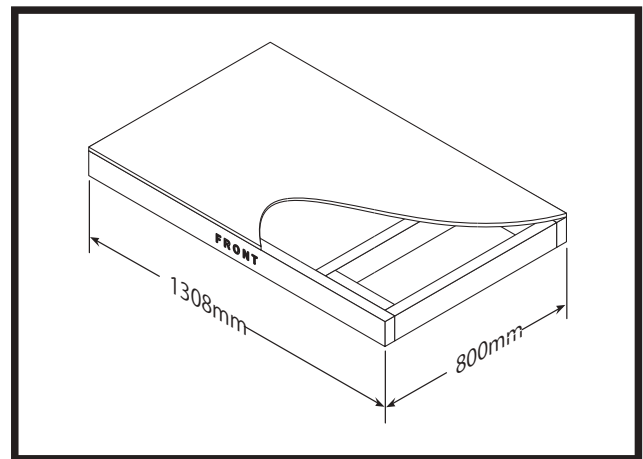
- フロアには1枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。(フロアパネルの4隅くぼんだ部分)
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

### コンクリート基礎



- ・ 推奨基礎。

### 木枠基礎 (例)

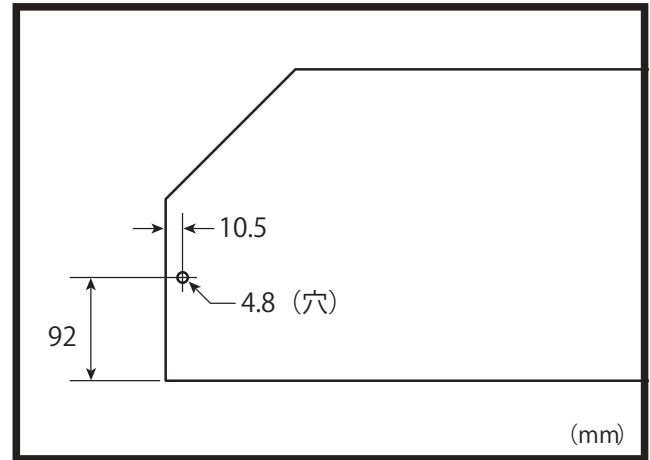
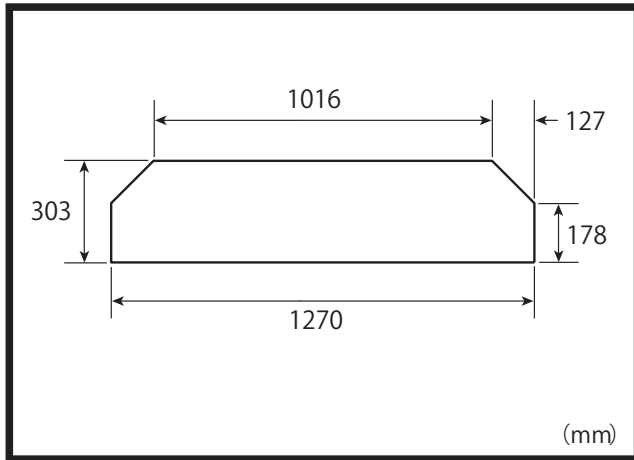


- ・ 木枠の上部には防腐処理されたパネル (コンパネ等) を一面取り付けてください。

## 棚板図面

組立キットには棚板の材料は含まれていません。

### 棚板テンプレート ※組立キットには棚板の材料は含まれていません。

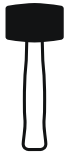


- SUNCASTベースキャビネットは収納用途に合わせて棚板を1段追加する事が可能です。
- 棚板は20mmの厚さのパネル（コンパネ等）を利用します。
- テンプレートに合わせてカット、穴あけして、ビスで固定して下さい。
- 取付方法は14ページを参照して下さい。

## 組立前に...



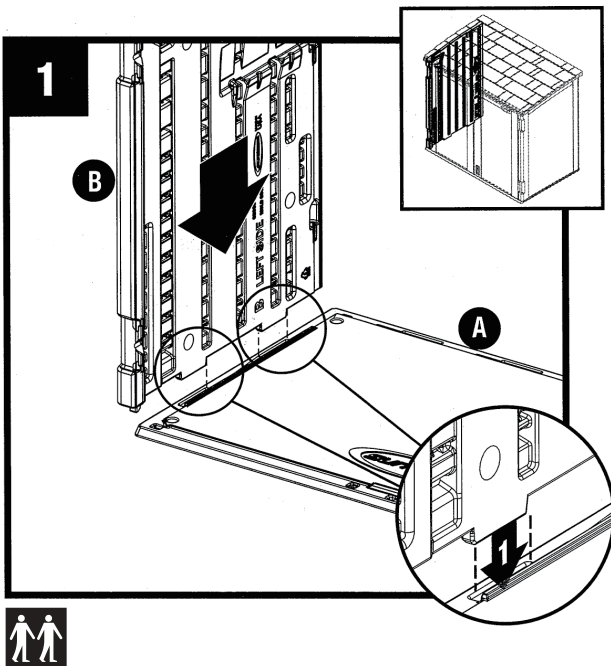
説明書中に左アイコンがある場合は必ず2人以上で行ってください。その他の場合も余裕を持った人数で行ってください。



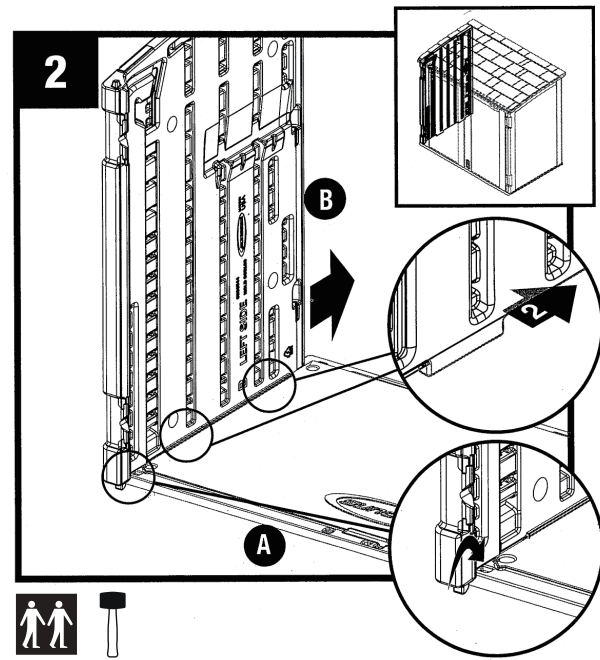
説明書中に左アイコンがある場合はゴムハンマーを利用します。ゴムハンマーは強く叩きすぎると物置が破損する恐れがあります。注意して取扱ってください。



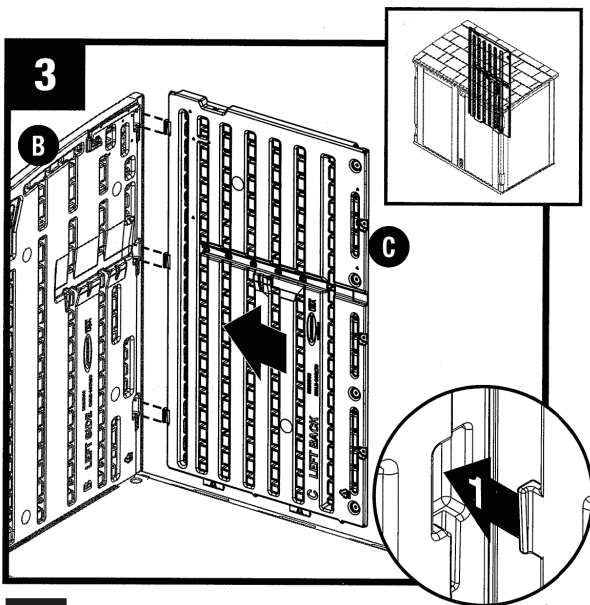
## フロア・壁の組立



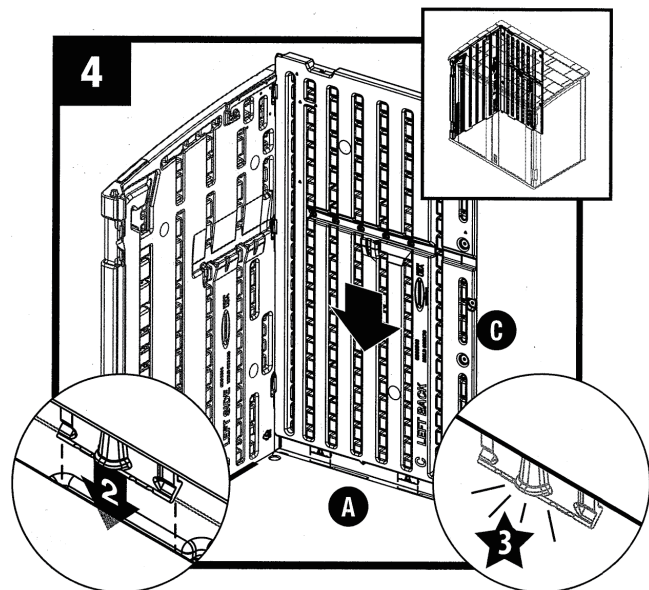
フロアパネル(A)のSUNCASTロゴ面を上にし図の様に、左サイドパネル(B)の下部タブを1のようにフロアパネルのスロットに差し込みます。



図のように左サイドパネル(B)を、2の方向へ横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

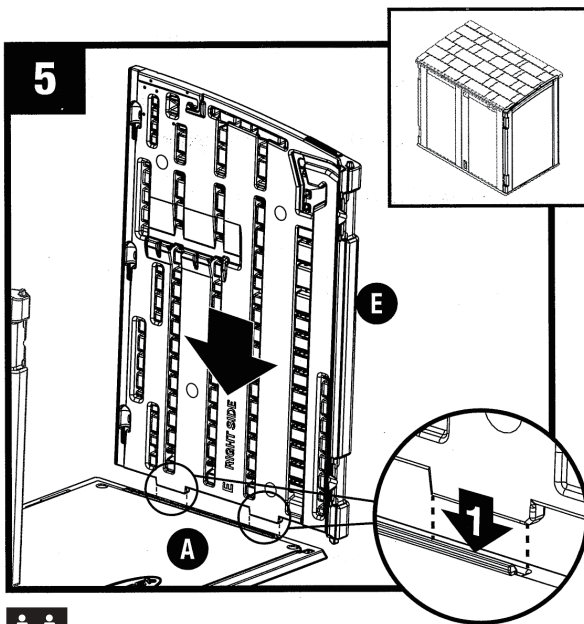


左バックパネル(C)のタブを1の様に左サイドパネル(B)のスロットに差し込みます。

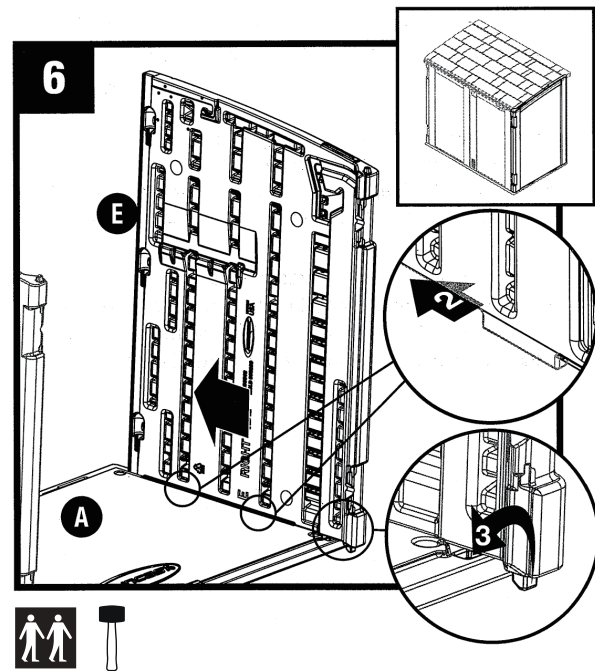


左バックパネル(C)のタブを2の様にフロアパネル(A)のスロットにしっかりと差し込みます。

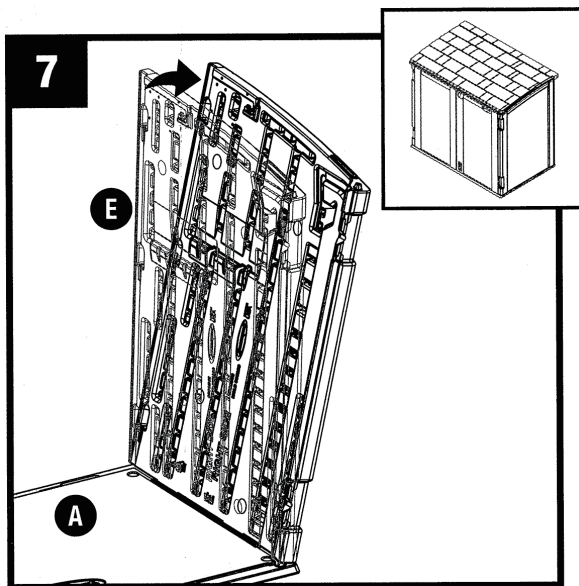
## フロア・壁の組立



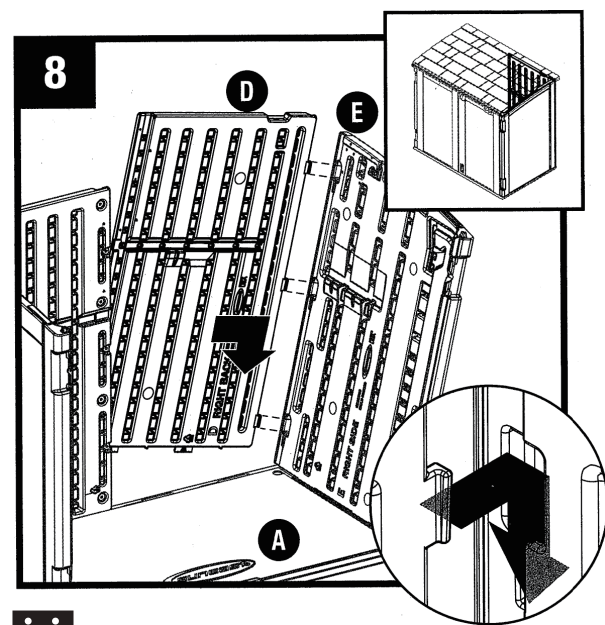
ステップ1と同様に右サイドパネル(E)の下部タブをフロアパネル(A)に1のように差し込みます。



図のように右バックパネル(E)を、2の方向へ横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。



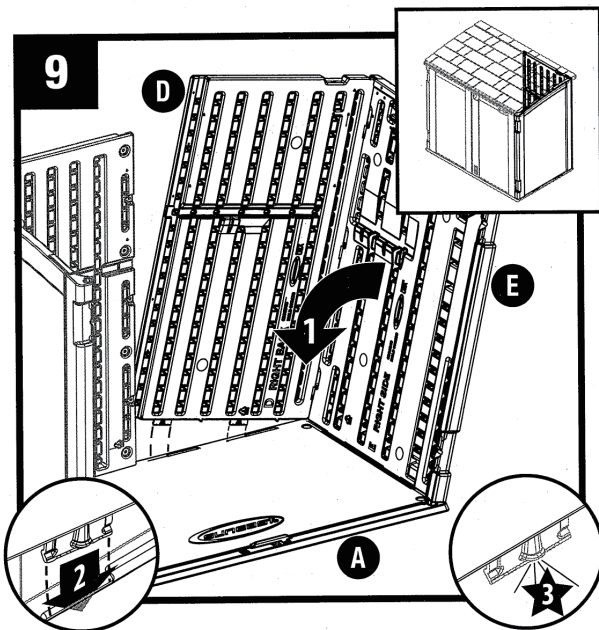
右サイドパネル(E)を外側に少し傾けます。



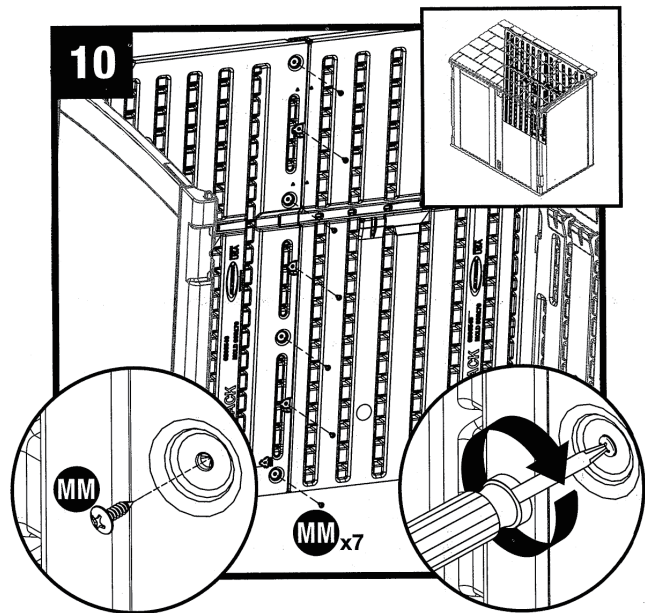
右サイドパネル(E)を傾けたまま、右バックパネル(D)のタブを右サイドパネルのスロットに図の様に差し込みます。



## フロア・壁の組立

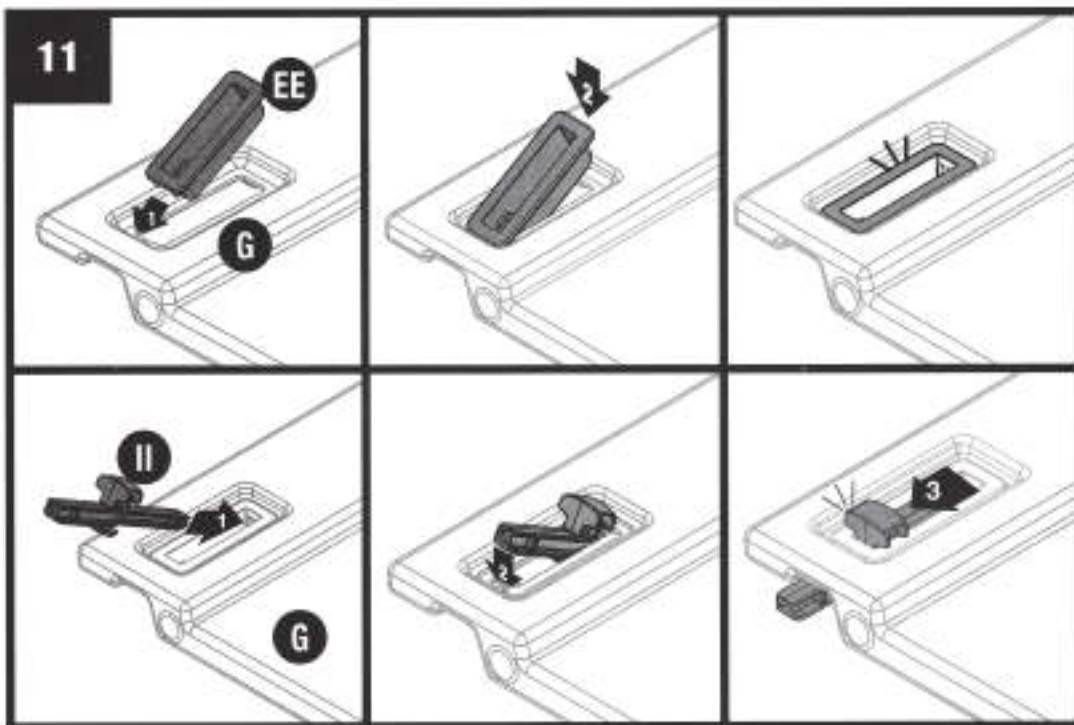


傾けていた右サイドパネル(D)と右バックパネル(E)を戻し、右サイドパネルの下部タブをフロアパネル(A)のスロットにシッカリ差し込みます。



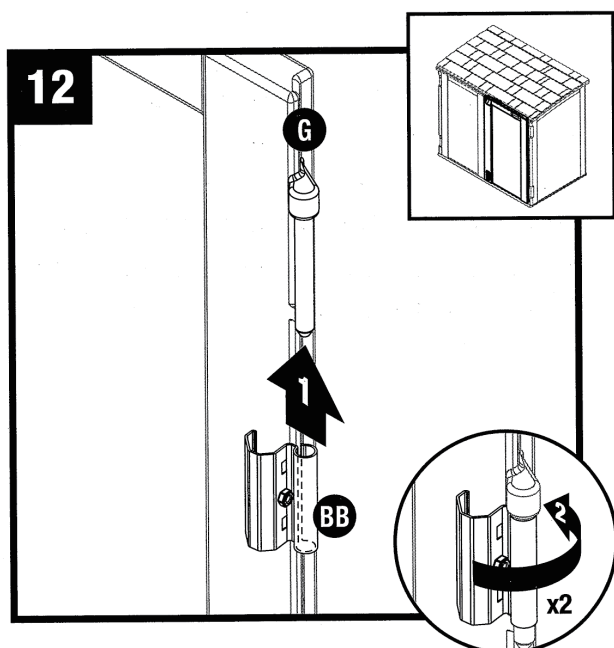
木ネジ(MM)を使用し、左右のバックパネル(C、D)を固定します。

## ドアラッチ・ドアの取付

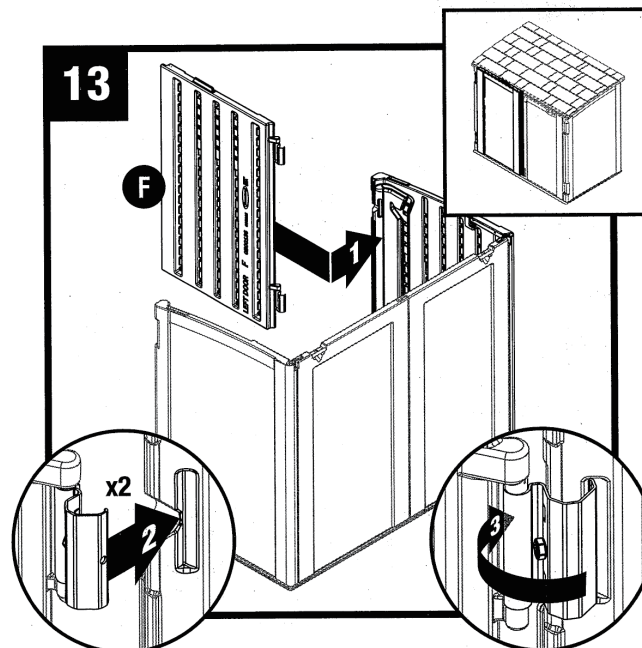


図を参考に右ドア(G)にドアラッチハウジング(EE)を挿入します。正しく挿入されるとパチンと音がします。続けて図を参考にドアラッチ(II)をドアラッチハウジングに挿入します。正しく挿入されるとパチンと音がします。

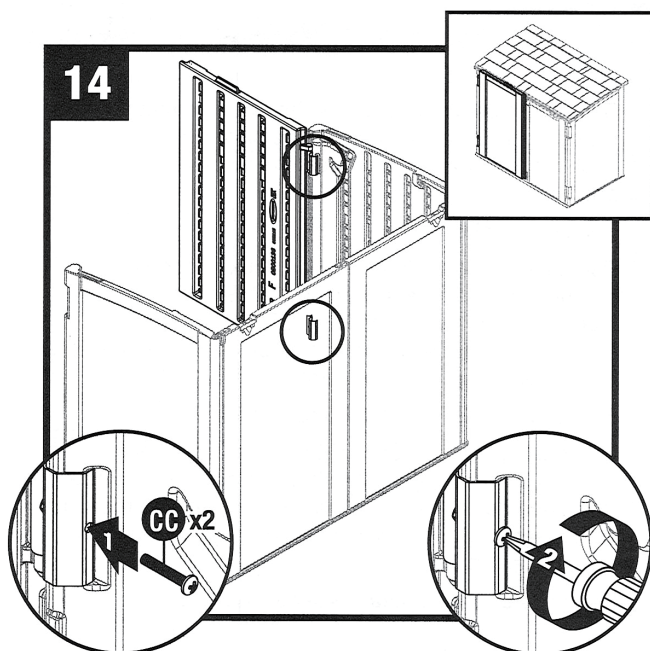
## ドアラッチ・ドアの取付



図を参考にヒンジパーツ(BB)を右ドア(G)の上下2か所に取付けます。取付後は矢印2の様にヒンジを回転させてください。  
左ドア(F)も同様にヒンジを取り付けます。

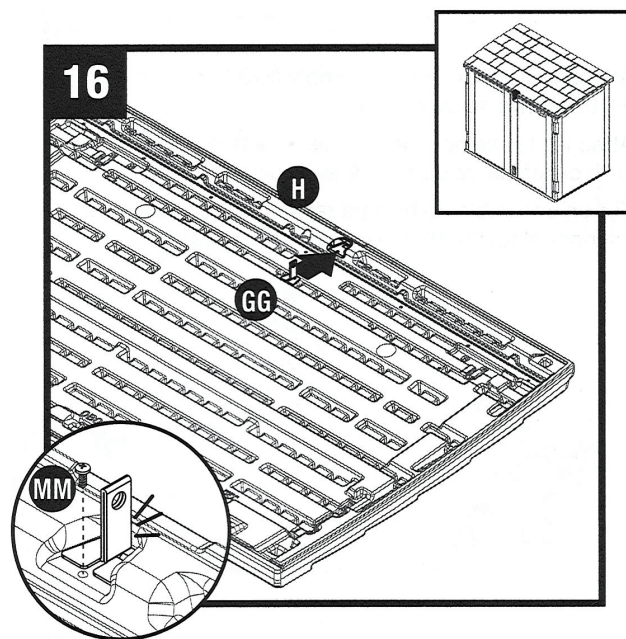
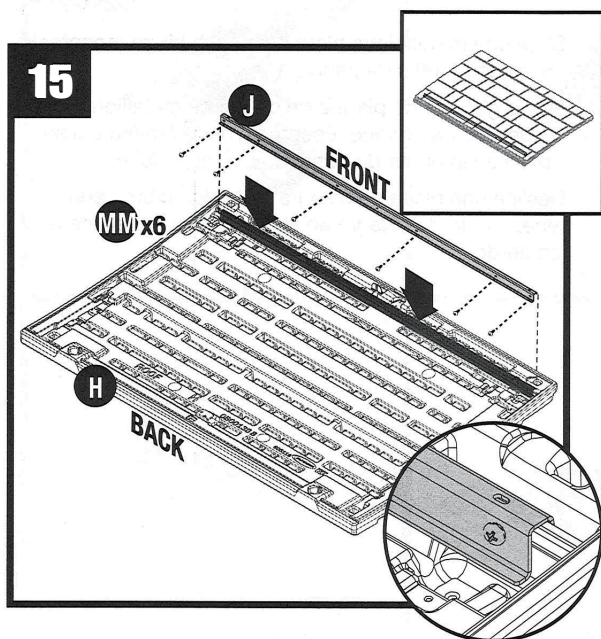


図のようにドアをサイドパネルに取付けます。2の様にサイドパネル内側の溝にヒンジを合わせ、3の様に回しながらはめ込みます。



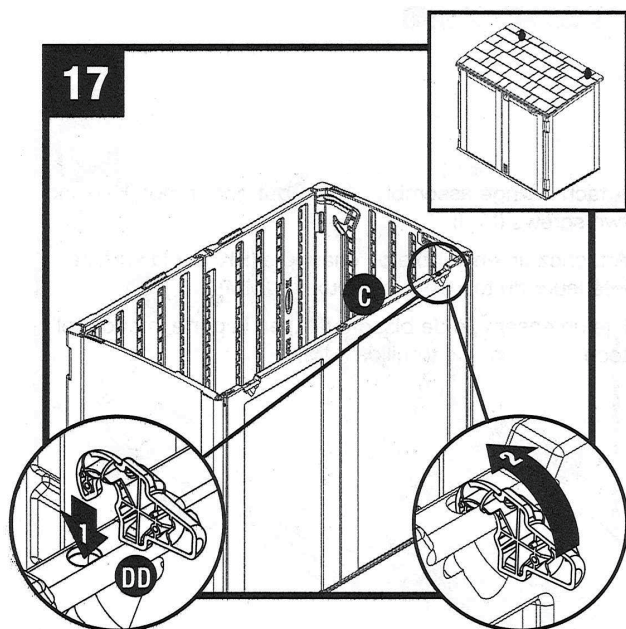
ヒンジボルト(CC)で上下のヒンジとパネルを取付けます。  
ステップ13~14の手順でもう一方のドアも同様に取付けます。

## ルーフの組立

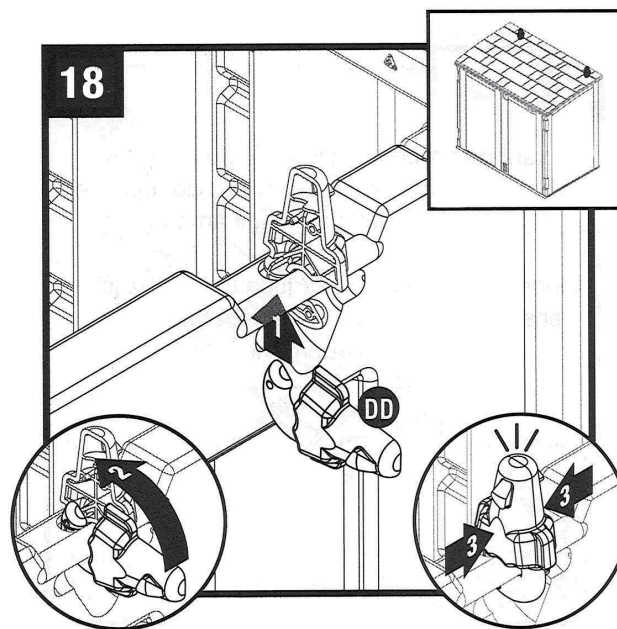


図を参考にルーフパネル(H)の裏面に、ルーフサポートブラケット(J)を左右均等な位置に配置し両端から3カ所ずつ木ネジ(MM)で取付けます。  
※ルーフサポートブラケットのセンター穴はネジ止めしないでください。

ルーフパネル(H)にロック金具(GG)を取り付け、木ネジ(MM)で固定します。



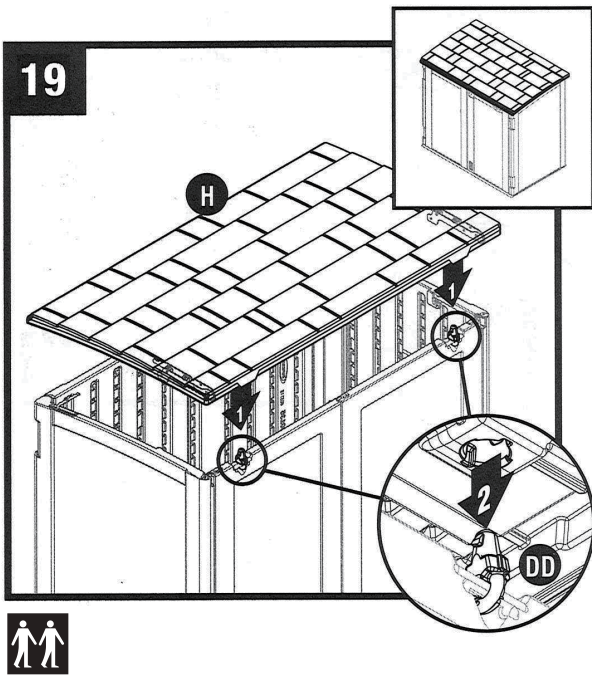
図を参考にバックパネル(C)に天板ヒンジパーツ(DD)を取付けます。



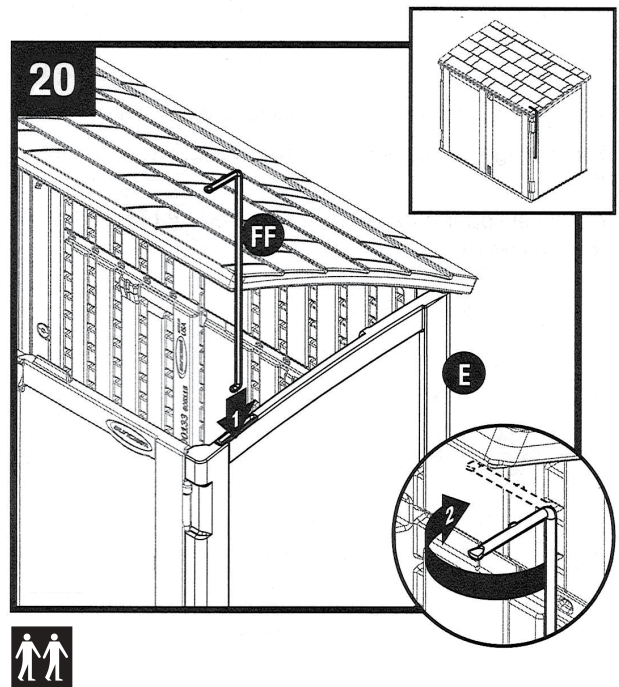
図を参考にバックパネル(C)にもう一つ天板ヒンジパーツ(DD)を取付け合わせ一つのパーツにします。天板ヒンジパーツ同士が正しく合わさるとパチンと音がします。  
もう片方もステップ19～20の手順で取り付けます。



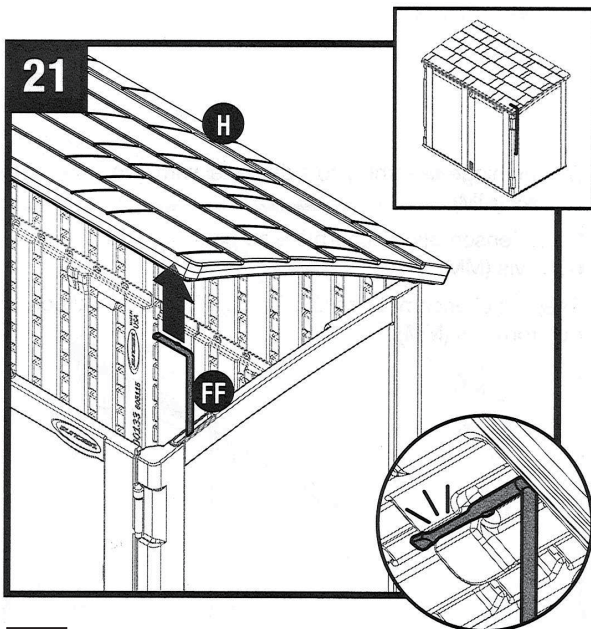
# ルーフの組立



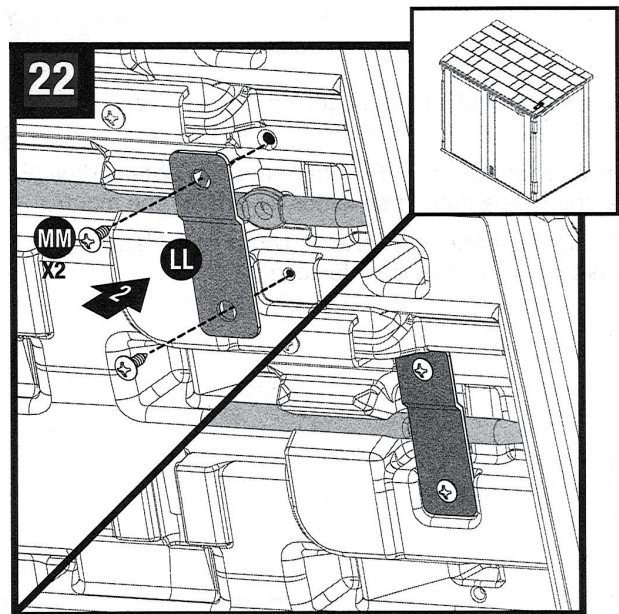
図の様にルーフ(H)の穴と天板ヒンジパーツの位置を合わせ押し込み接続します。



図を参考にロッド(F F)を右サイドパネル(E)に差込み、2の方向に回します。

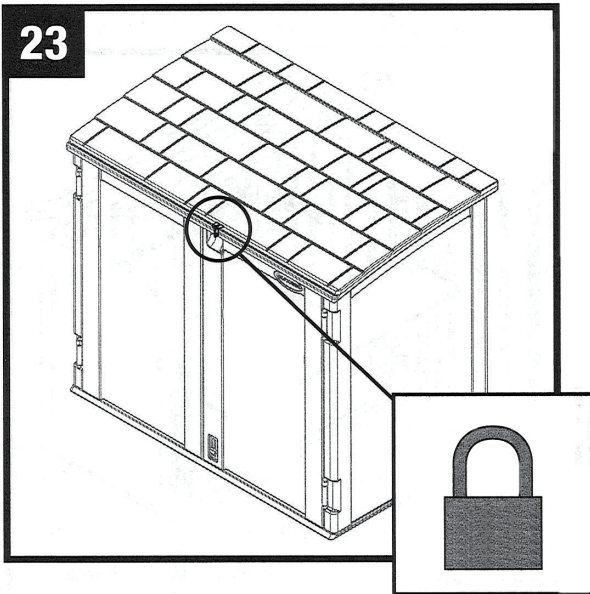


図を参考にロッド(F F)をルーフ(H)に取付けます。正しく取付けられるとパチンと音がします。



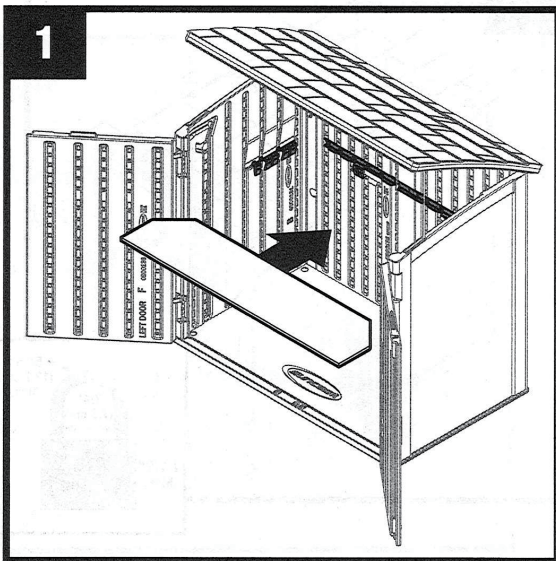
木ネジ(MM)を使用し、ロッドブラケット(LL)でロッド(F F)を固定します。

## ルーフの組立



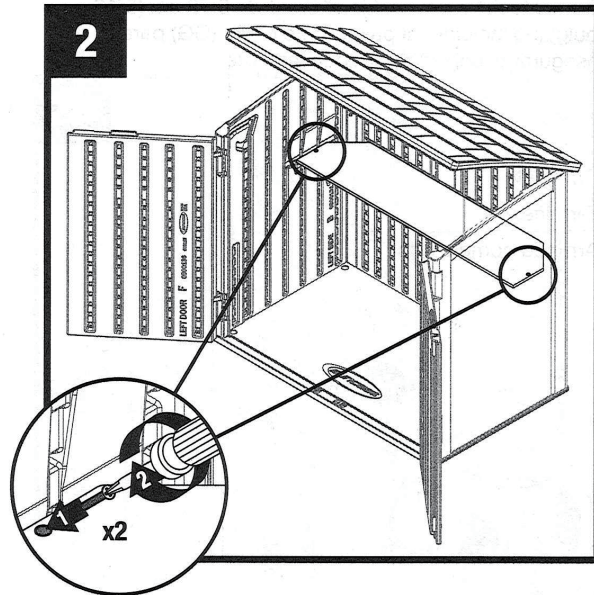
図の位置に南京錠などでロックする事が可能です。  
南京錠はキットに含まれません。別途ご用意下さい。  
風が強い日などは必ず南京錠を利用して下さい。  
ルーフが持ち上がり、破損する恐れがあります。

## 棚板の取り付け ※棚板はキットに含まれません。



図の位置に棚板を置きます。

棚板製作については6ページを参照してください。  
棚板はキットに含まれません。



左右2箇所にネジなどを利用して固定して下さい。

ネジは付属しません。サイズを合わせて別途ご用意下さい。